

当面の課題への対応について(今後の見通し)

海事局検査測度課
危険物輸送対策室

平成29年10月

当面の課題への対応について(今後の見通し)

- 我が国のコンテナ総重量の確定にかかる荷送人等は「±5%の誤差範囲」内で総重量を確定しているが、一部の国・地域ではより厳しい基準を設定している。
- コンテナ総重量の情報伝達等に関し、電子的手法を前提とするところが太宗であり、現状我が国において主に用いられている「搬入票」による方法とは異なる。
- 検討会では、国際海上輸出コンテナの安定的な輸送にかかる諸課題として、「品質確保にむけた取組み」や「電子的情報の利活用」等のあり方について幅広く検討する。

【今後の検討会の進め方】

平成29年度

第1回
検討会
(10月11日)

アンケート・
ヒアリング実施
(10月～12月;年内目途)

調査結果の分析、
必要に応じ実務者打合せ
※随時(～2月頃)

第2回
検討会
(3月中)

現状及び国際動向の共有、今後の方向性

- 平成28年度の実施状況
- 平成29年度の国際動向
- 今後の進め方

アンケート等実施に向けた準備

- 調査様式の確定

ヒアリング実施に向けた調整

- 訪問先の選定(関係団体等から推薦、国交省の選定)

アンケート等の結果を踏まえた検討

- 品質確保に向けた取組み
- 電子的手法の利活用に向けた取組み

平成30年度

第2回検討会を踏まえ、
ガイドライン等の準備
必要に応じ実務者打合せ
(4月～6月)

第3回
検討会
(6月頃)

必要に応じた更なる検討

届出荷送人・登録確定
事業者など関係者へ
の説明

登録確定事業者の更新
のピーク
(平成31年4～6月頃)

取りまとめに向けた調整

取りまとめ

【総重量確定の品質確保に向けた取組み例】

- 国交省HPに掲載している事業者リストにおける公表項目の拡大
 (例. ISO 9001の有無、AEO輸出者承認の有無、方法1/2の区分、講習・研修の受講状況、等)

← 現在公表している項目 →

届出番号 登録番号	名称	住所	法人番号	代表者の 役職	代表者の 氏名	ISO- 9001	AEO 承認	方法1	方法2	...
JP-yy-mm- O-0001	*****	○	○	○		
JP-yy-mm- O-0002	*****	—	○	○	○	
JP-yy-mm- O-0003	*****	○	—		○	
JP-yy-mm- O-0004	*****	—	—		○	

- アンケート等による各者からの「取組状況」の報告徴収
 - ・ 本制度にかかる告示において、手順書中に含めるものの一つとして、「点検に関する事項」を規定しており、各者における点検状況(例. 内部チェック、研修等の履行、等)を把握。

【電子的手法の利活用に向けた取組み例】

- 本邦・外国船社における要求項目と、届出荷送人・登録確定事業者において電子的に伝達できる項目との比較分析
 - ・ H28実態調査結果及びアンケート等を踏まえた、義務／非義務項目の整理
 - ・ VGM関連情報の伝達におけるEDI、webアクセス、電子メール(+添付ファイル)に用いる標準的な伝達項目を示すとともに、標準的なフォーマットを整備。
- 電子的手法の利用を促進するためのガイドライン等改訂
 - ・ 上記成果について、国際海上輸出コンテナ総重量確定制度のガイドライン等を改正し、HPや各ブロックにおける説明会等において周知。

アンケート等の実施要領

- 国土交通省への届出・登録は手順書作成とともに必要書類の申請による書面審査のみに基づいており、取組状況を現地でアンケート・ヒアリング調査する。
- ヒアリングは委員の方々が所属する団体から推薦いただいた企業や国交省で選定した企業に対して実施する。
- アンケート等の結果を踏まえ、関係者における取組みや実情を分析し、次回の検討会にて委員の方々と検討し、今後の登録確定事業者の更新等に向けた道筋をつける。

【想定する質問事項例】

【届出荷送人・登録確定事業者】

- 発効から1年経過を踏まえた取組状況について
 - ・関係者間で重量に関する意識変化
 - ・定期的な内部チェック・研修・外部監査等の有無
- 重量確定業務の実施手順書(又は業務規程)の履行状況
 - ・(自ら計量器を所有管理若しくは借用している場合)計量器の点検・調整状況の頻度、当該結果
 - ・(方法2の場合)取引先から入手するパッキングリスト等の重量について、どのように確認しているか
- 記録・管理の状況
 - ・(自ら船社等に伝達する場合)どのような手段(紙面、電話、FAX、Web入力、EDIシステム、等)を用いてVGM関連情報の伝達を行っているか
 - ・将来的に要請される項目が増える場合に見込まれる課題について 等

【船社・港湾ターミナル関係者】

- 情報伝達に必要な項目について
 - ・各港湾ターミナル等で使用されている「搬入票」の記載項目について
 - ・EDIやwebエントリーにて関連情報を求めている項目について、必須(M)・任意(O)等の分類について、どのような基準等に基づき分類されているのか 等

	A社	B社	C社	D社	E社	F社
Booking 番号、B/L 番号	R	R	R	R	R	R
積み地港	R	X	R	X	X	X
コンテナ番号	R	R	R	R	R	R
コンテナ総重量	R	R	R	R	R	R
荷送人に関する情報						
氏名	R	O	R	X	R	X
責任者の氏名	R	R	R	R	R	R
住所	X	X	X	X	X	X
メールアドレス	X	X	X	X	X	R
電話番号	X	X	X	X	X	X
重量確定者に関する情報						
企業名	O	X	X	X	O	X
住所	X	X	X	X	O	X
国籍	X	X	X	X	O	X
電話番号	X	X	X	X	X	X
その他						
コンテナサイズ・種類	X	X	X	X	X	X
重量確定方法	X	O	O	O	O	X
届出・登録番号	X	O	X	X	O	X
重量確定日・時間	X	O	X	X	O	X
重量確定場所	X	X	X	X	R	X
⋮						

<凡例> M: 必須、O: 任意、X: 不要